

## 2011 年度 財団法人 日本サッカー協会 公認 C 級コーチ養成講習会開催要項

1. 目的 サッカーの基本的な（主な対象は 12 歳以下）指導が出来る人材を養成することを目的に公認 C 級コーチ養成講習会を実施する。
2. 主催 財団法人日本サッカー協会
3. 主管 兵庫県サッカー協会技術委員会
4. 講習コース **今年度は秋の姫路コースは開催されません。**
  - ①夏コース （8/4～8/7、8/13 神戸市内 5 日間集中開催）
  - ②夏 0-35&レディースコース【35 歳以上の指導者と女性指導者対象】  
（8/27、28、9/3、4、10 神戸市内土日開催）但し、15 人以上で開催する。
  - ③冬コース （12/3、4、10、11、17 神戸市内土日開催 5 日間）
5. 講習内容
 

1)基礎理論 13 時間	3)指導実践 6 時間	5) 通信教育 8 時間
2)実 技 22 時間	4)筆記テスト 1 時間	
6. 受講条件
  - 1)2011 年 4 月 1 日現在、満 18 歳以上の者。
  - 2)地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやスポーツ教室で実際に指導に当たっている指導者及びこれから指導者になろうとする者。
  - 3)資格取得後、兵庫県下において指導・活動する者。
7. 受講者数 約 100 名（内兵庫県協会推薦者 20 名を含む）
8. 受講申込
  - ①別紙の受講申込書に必要事項を記入の上、6 月 3 日までに各都市サッカー協会技術委員長へ仮申し込みを行う。期限後の受付は一切受け付けない。
  - ②都市協会は、審査の上、都市協会技術委員長印を捺印の上6 月 6 日までに推薦順位をつけて兵庫県サッカー協会技術委員会指導者養成部、中根に郵送で申込む。
  - ③県サッカー協会技術委員会はコースの人数調整の上、参加決定者のみに正式に『C 級コーチ養成講習会参加通知書』を本人宛に E メールで送付します。  
（申込書に記載するメールアドレスははっきりと記入願います。）  
その通知メールを受信後、受講者自身が兵庫県サッカー協会ホームページ上で、WEB（インターネット）にて本申込を行う。
9. 検定試験・審査
 

講習に基づく、検定・審査は、技能検定を主体に筆記試験を加えた総合判定とし、JFA 公認 47FA インストラクターが判定する。

### 注意!!

10. 認定及び登録
 

全科目の検定に合格した者に「修了証」を発行し、その後、指導者登録を完了した者を財団法人日本体育協会公認 C 級コーチとして『認定証』を交付する。なお、登録による公認資格の有効期限は 4 年間とし、更新のためには、日本サッカー協会の定めるリフレッシュ研修会を合計 40 ポイント以上受けなければならない。
11. 参加費
 

40,000 円（兵庫県サッカー協会納付）

※合格者には別途登録費用として 5000 円を追加入金していただきます。

ただし、D 級保持者、キッズリーダー保持者（JFA 登録済みの方）は登録費用はいりません。受講される前にご自身で JFA へ問い合わせの上、ライセンス登録番号を確認してください。

※キッズリーダーをお持ちの方でも JFA へ登録されていない方は登録費用が必要となります。

## 1 2. 受講のお申し込み

別紙申込書にて平成23年6月3日までに所属都市協会技術委員会委員長（下記参照）宛にFAXでお申し込み下さい。FAX番号が不明な方は直接お尋ね願います。

<都市協会申込連絡先 TEL または FAX 番号>

尼崎 FA：小寺山道久氏	080 - 1443 - 7579	西播磨 FA：武内紀憲氏	090 - 8651 - 5670
西宮 FA：市毛朱人氏	0798 - 51 - 0892	但馬 FA：山本哲也氏	0796 - 24 - 9858
芦屋 FA：半田 篤氏	0797 - 31 - 7458	丹有 FA：臼井尚樹氏	0795 - 74 - 2970
神戸 FA：岡 俊彦氏	078 - 271 - 1213	北摂 FA：村上 健氏	072 - 793 - 3719
明石 FA：色川敏也氏	078 - 918 - 5876		
東播 FA：三谷英司氏	079 - 443 - 6581	姫路 FA：三木達也氏	0792 - 33 - 0654
北播 FA：簗本明広氏	078 - 992 - 5714	淡路 FA：笠場幸一氏	0799 - 64 - 1507

## 1 3. 問い合わせ先

兵庫県サッカー協会 技術委員会 指導者養成部長 中根 成介  
携帯 090-9617-6107

（常時、つながるとは限りません。ご容赦ください。）

E-mail: snakane-htcu12@mail.goo.ne.jp

## 1 4. その他

[参 考] 講 義 \*ガイダンス（1） 技術・戦術理論（1.5） 発育発達と一貫指導（1.5）  
コーチング法①（1.5） コーチング法②（1.5） メディカルの知識（1.5）  
審判・ルール（1.5） 指導者の役割（1.5） 指導実践ガイダンス・トレーニング計画作成（1.5）  
\*筆記テスト

実 技 \*サッカーをしよう（2） ボールフィーリング①（2） ボールフィーリング②《さまざまなシュート》（2） ゴールを目指す《パス》（2） ゴールを目指す《コントロール》（2） ゴールを目指す《ボールを失わない》（2）  
ゴールを奪う《シュート》（2） ゴールを奪う《突破》（2）  
ボールを奪う（2） ゴールを守る《ゴールキーピング》（2）  
スモールサイドゲーム（2）

\*指導の実践（2回） 合計 42時間

（講義・実技内容は名称が変更される場合があります。）

通信教育 （8）U - 6、U - 8、U - 10 指導ガイドライン、U - 12 強化指導指針 4冊  
を読んでレポート提出

- ①講習会中に負傷した場合の治療費用などは受講料とは別に受講者負担とする。
- ②受講者は各自、スポーツ傷害保険に加入していることが望ましい。万が一負傷した場合、主管者側では応急処置のみ行い、それ以降は受講者本人の責任において行うものとする。
- ③警報が発令された場合でも開催日の変更はしない。（可能な限り、日程・会場の調整を行う。）
- ④受講中断（受講者都合等）による受講料の返金は一切できません。
- ⑤認定試験不合格の場合による受講料の返金は一切できません。